## 第2次八峰町総合振興計画を策定

### ~将来像は『白神の自然と人とで創るやすらぎのまち』~

八峰町では、平成19年3月に策定した「第1次八峰町総合振興計画」に基づき、それぞれの地 域の特色を生かしながら、「白神の自然と人とで創るやすらぎのまちづくり」を進めてきました。 しかし、人口減少・少子高齢化が進み、地方創生が重要なテーマとなるなど町を取り巻く環境は 様々な影響を受けていることから、計画的なまちづくりを進めるため、今年3月「第2次八峰町総 合振興計画」を策定しました。

動するまちづくりないして主体的にいま

いきいきと活れの個性を活

基本計画

#### 計画期間のイメージ

平成28年 平成32年 平成37年 基本構想10年 基本計画5年 基本計画5年

計 画 の 構 成と期

本もとに、その緊急性や 政事情等を勘案しながら、 体的な事務事業に移してい ための計画です。 基本計画で示さ でしていく がら、具 派急性や財

# 実施計画

策を体系化し、部門別の主要を実現するための基本的な施基本構想で描かれた将来像 事業を表し れ5年間を計画期間としま前期と後期に分け、それ 基本構想で描かれ した計 画です それぞ

#### 基本構想6つの基本目標と重点的に取り組む施策

#### ①豊かな自然と共生するまちづくり

世界自然遺産「白神山地」の保全とエコツーリズムの推進/遊休公 共施設の適正な管理と利活用の促進など

#### ②快適で安全な暮らしを支えるまちづくり

生活関連道路の整備及び橋梁長寿命化修繕計画の実施/若者及び子 育て世代をターゲットにした移住・定住対策など

#### ③未来につながる活力ある産業づくり

商工業者の育成及び起業支援/観光資源の整備と活用/八峰町ブラ ンド商品の開発及び6次産業化の促進など

#### ④安心して健やかに暮らせるやすらぎのまちづくり

地域福祉ネットワークの確立/出会い創出及び結婚支援/子育て支 援の充実/保健対策の充実/地域医療の確保など

#### ⑤彩り豊かな文化とふるさとをささえる人づくり

ふるさと教育の推進と創意ある教育課程の編成/芸術・文化の振興 及び伝統文化・芸能の保存と継承など

#### ⑥町民とつくるパートナーシップのまちづくり

町民と町の協働で進めるまちづくり/コミュニティ活動の充実/町 民参画の推進/情報公開の推進など

# の将来像

本計画は、

基本構想、

基本

実施計画の三層で構成

地域資源を活用することで、自然の恵みに感謝し、多様な創るやすらぎのまち』です。 を図るとともに、 次八峰町総合振興計画と計画で目指すまちの姿は、 の地域文化や産業の振興 『白神の自然と人とで 住んで良かったと思 住民が誇り 多様な  $\mathcal{O}$ します。

を感じ、

えるまちを目指します。

また、

まちを構成するす

独自

度れ、 を達成するために必要なまち町の将来像の姿を描き、それ 策を明らかにしたまちづく づくりの方向性や基本的な施 指針となる計画です 議会の議決によって定め の将来像の姿を描き年町の現状を認識し 10年間を計画期間とし平成28年度から平成37 で認識し R と し ま 年

### るため、 町が目に 6 つの 将来像を実現す 基本目標

まし 左図6つの基本目標を設定し 基本構想にお 抱える、「人 いて

力あ 問題に対応してい 部への若年層流出」とい 減少」「少子 くり、人づくりているほか、活流出」といった

策を示し

てた

きます

「前期基本計画」

間の具体的

な施

下には、 また、 これらを着実に進めることで、 む施策の例を並べてあります 今後5年 それぞれ (1 まち 特に重点的に取り組 広報はつ を目  $\mathcal{O}$ 基本 指 ぽうで ます 目標  $\mathcal{O}$ 

を進める内容となって 77 ます











仲間と未来を築い 出を自信に変えて 児童代表の塚本莉爽さんが この日 を自信に変えてがんばりしようと強く思うように 式典では石川校長が 人が出席し こさせるが、 ンが行 かれ、日、 きま は、 われ 児童や地域住民など約3 ょ ました。 全校児童に 希望を持ち 水小になる前の て とあ 「統合 よるア ž な 水小 「水小を大! 未来にむ! つ た。 悲 必明 思い ラ ž



できた頃の劇が披露さ

ħ

3

など、

の

歴史を振

返









## 行 3 わ月 れ19 日、

た式典で 地悠汰さんが「1年間、 長浜校長が の方々 わらない さつしまし など o, 数々 ご協力をお願 のおかげ 町長が式辞 生徒や の歴史を築け 住民など、 たく を述べたほか、 吹、 八峰中となって いなのは地 生徒会長の きんの た

峰浜中の歴史を振り返り とう」と感謝の気持ちを語り 後にふるさ 式典の後は、 の生徒が将来の夢を発表 プロジェ ができた。 地域の 感謝の クタ みなさんあり これまで指導 ました。 でまた、 たほ を 込 か、 め

まとまること れた先生、

変

記 3年の歴史に幕を降ろしまし峰浜中学校で閉校記念式典 念式 典

水沢

小学校

閉校

記

念式

全ての方に感謝を込め

て

峰浜中学校閉

校

広報はっぽう 2016.4月号 6

141年の歴史に幕を降ろし水沢小学校で閉校記念式典

年の

歴史に幕

7 広報はっぽう 2016.4月号